

～お知らせ～

令和7年10月～12月相談日

日程	相談名	時間	会場
10月15日(水)	よろず行政相談	9:30～11:30	川根本町文化会館
11月19日(水)			山村開発センター
12月17日(水)			川根本町文化会館
10月29日(水)	弁護士による 法律相談	10:00～15:00	山村開発センター
11月26日(水)			川根本町福祉センター
12月24日(水)			山村開発センター

※担当相談員が皆様の相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。
※いずれの相談も無料です。ただし、法律相談のみ予約が必要です。

第3回災害支援ネットワーク連絡会を開催しました！

先日、令和6年度から「つながりづくり」をテーマに開催している災害支援ネットワーク連絡会の第3回目を開催しました。

今回は講師に「災害対応NPO・MFP代表 松山文紀氏」「災害ボランティアコーディネーターなごや 椿佳代氏」をお招きし、被災地で必要とされるボランティア活動、災害時における避難所のトイレ事情について学び、今後の備えについて考える機会となりました。

今後も引き続き「つながり」をテーマに開催し、人とのつながりの輪を広げていきたいと思います。



善意銀行事業

(5月1日～8月31日)

心あたたまる善意をありがとうございます。

【寄付金の部】 中野浩和 様

【寄付物品の部】 川根茶業青年団 様
老人クラブ上前長生会 様

フードバンク事業

(8月1日～8月31日)

～「もったいない」から「ありがとう」へ～
ご協力ありがとうございました。
皆様からいただいた食品は、生活に困っている方への支援に活用されます。



food bank ebukuro
フードバンクふじくろ
「もったいない」から「ありがとう」へ



ぬくもりとふれあい～だれもが健やかに暮らせるふるさとづくり～

第70号

かわねほんちょう社協だより

2025年
9月25日発行



赤い羽根共同募金運動が始まります



例年、赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本年度も、10月1日から12月31日まで全国一斉に実施されます。

近年、少子・高齢化の進行や流動化する社会・経済情勢を背景に、生活困窮など社会的課題は多様化、複雑化しており、また、頻発する地震や洪水等の自然災害時に、被災者支援や災害ボランティア活動の支援を迅速に実施していくためにも、地域住民一人ひとりの助け合いである「共同募金」を多くの人に理解・関心をもってもらい、「じぶんの町を良くするしくみ」という理念の下、地域福祉の推進につながる共同募金運動を展開していきますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

社会福祉法人静岡県共同募金会
川根本町共同募金委員会



内 容

P1～2 令和6年度 事業・収支決算報告
P3 お知らせ

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

〒428-0415 川根本町上岸90番地(川根本町福祉センター)

電話 0547-59-2315 / FAX 0547-59-4139

公式SNSで情報発信中！



ホームページ



facebook

ぬくもりとふれあい ～誰もが健やかに暮らせるふるさとづくり～

地域福祉を推進する団体として住民のだれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住民・関係機関・団体との一層の連携のもと、福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりの推進に努めました。

共に支え合う地域づくり

【地域福祉に関する意識の醸成】

- ・広報・啓発活動の充実
社協だよりの発行(4回)、ホームページへ掲載(4回)、Facebookへの掲載(36回)
- ・地域福祉における福祉教育の充実
出前講座(義務教育学校4回、サロン4回、サービス事業所1回、認知症サポーター養成講座(義務教育学校2回)



【地域で支え合う体制の構築】

- ・交流機会の創出と充実
イベントを通じた交流事業(産業文化祭奥大井ふるさと祭り)
- ・地域行事への参加促進
福祉用具・レクリエーション用具貸出(113回)
- ・地域における見守り体制の整備
サロン・居場所活動等への助成(24グループ)訪問活動(52回)



【地域を支える担い手づくり】

- ・ボランティア活動の推進
サロン・居場所グループ代表者会議(2回)、レクリエーション研修会(2回)、傾聴ボランティア養成講座(4回)、託児ボランティア派遣(18件52名)ボランティア保険加入者への助成



- ・関係団体との連携強化
民生委員・児童委員協議会、いきいきクラブ連合会、手をつなぐ育成会、遺族会への活動支援

安心して生活できる環境づくり

【福祉サービスの充実】

- ・多様な福祉サービスの充実
貸付事業、生活困窮者自立支援事業、フードバンク、フードドライブ
- ・権利擁護事業の実施
成年後見支援センターの運営、日常生活自立支援事業、3市1町成年後見事業



【福祉サービスの利用促進】

- ・情報提供充実、相談体制の充実
新聞折込(23回)、Facebook等掲載(5回)
- ・相談体制の充実
福祉総合相談(21件)、よろず相談(2件)無料法律相談(26件)、相談対応基礎講座

生活を支える基盤づくり

【安心・安全な生活環境の整備】

- ・防災体制の充実
災害ボランティアセンター設置・運営訓練(1回)災害支援ネットワーク連絡会(2回)災害ボランティア活動教材整備、交通安全講習会(2回)、志太榛原地区社協災害時広域連携事業(2回)



【生活しやすい環境の整備】

- ・外出移動手段の確保
外出支援サービス事業車両貸出(57件)

高齢者福祉サービスの充実

【居宅介護支援事業】

【通所介護事業】

- ・本川根デイサービスセンター
- ・中川根デイサービスセンター



障がい者福祉サービスの充実

【就労継続支援B型事業所】

- ・みどりの丘、みどりの丘えまっ

基盤保持と基盤強化への取り組み

【社協事業の基盤保持】

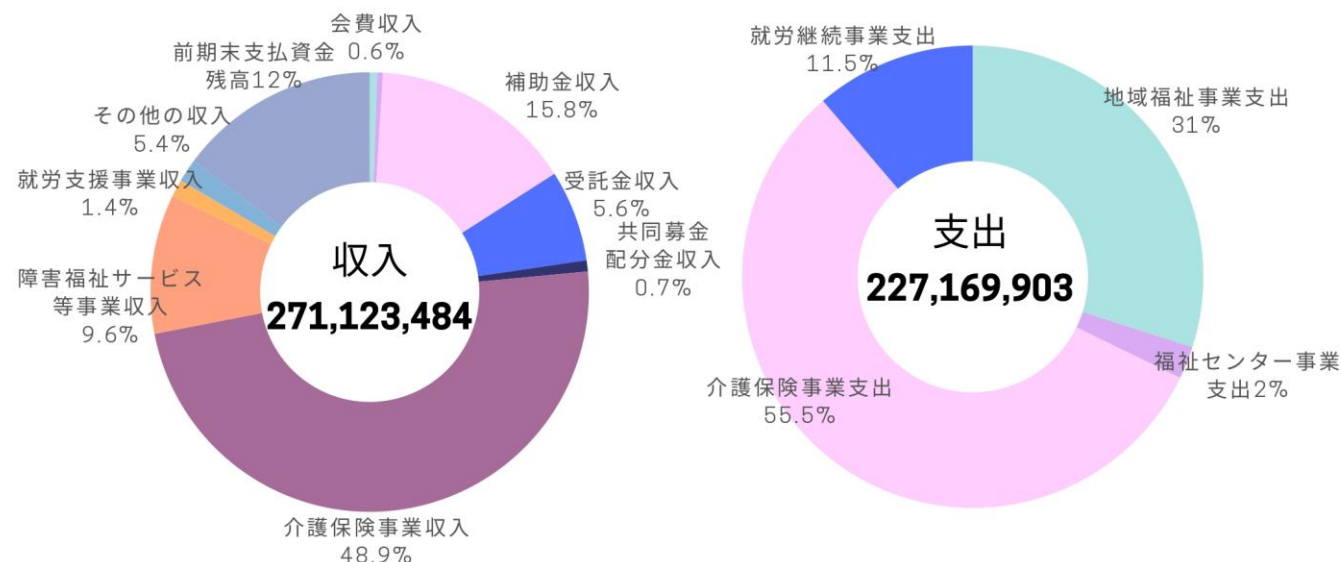
- ・事業財源の確保、拠点施設(福祉センター)の管理、法人組織の運営

【社協事業の基盤強化】

- ・管理者会議の開催、赤い羽根・歳末募金助成事業の実施、関係会議・研修会への参加



令和6年度資金収支(単位:円)



項目	金額	項目	金額
会費収入	1,465,000	地域福祉事業支出	67,994,640
寄付金収入	1,082,134	福祉センター事業支出	5,171,700
補助金収入	39,603,709	介護保険事業支出	128,449,756
受託金収入	17,775,883	就労継続事業支出	25,553,807
共同募金配分金収入	2,155,208		
介護保険事業収入	127,962,273		
障害福祉サービス等事業収入	27,020,213		
就労支援事業収入	3,435,467		
その他の収入	11,417,878		
前期末支払資金残高	39,205,719		
		収入合計	271,123,484
		支出合計	227,169,903
		差引残高	43,953,581



皆様からお寄せいただきました会費・寄付金は、本会の貴重な活動財源として、川根本町の地域福祉の推進のために活用させていただきました。多くのご支援を賜り、誠にありがとうございました。